

KeMCo Studl/O

貝学 OK!
学生さんも！教職員さんも！

2023 撮影オープンデー



お手持ちの

貴重資料・学術資料・美術作品など

をスタジオ撮影してみませんか？

貴重書や文化財の撮影を専門とするフォトグラファーが撮影を担当します！

ミュージアム・commons (KeMCo) に、KeMCo Studl/O という撮影スタジオがあるのをご存じでしょうか？小さいながら、高解像度のデジタルカメラや照明機材、接写台などを備えたスタジオです。

KeMCo では、スタジオの撮影リソースをシェアする新しい試みとして、「KeMCo Studl/O 撮影オープンデー」を開催しています。お手元にある研究・教育コレクションを KeMCo のスタジオで撮影してみませんか？撮影は、貴重書や文化財の撮影を専門とするフォトグラファーが担当します。

ご見学のみのご参加も大歓迎です。

この機会にぜひ、KeMCo に立ち寄ってみてください。

場所

三田キャンパス 東別館 KeMCo Studl/O (8F)

対象・費用

慶應義塾教職員のみなさま・無料【要申し込み】

※事務職員の皆さま：昼食時間以外のご参加は、所属長の了解を得てご来場ください

日時

平面撮影 Day

貴重書
版画など

申し込み締切

10月30日(月)

Google form より

11月7日(火)

10:00-13:00 / 14:00-16:00

カメラを真上から構えて撮影します

立体撮影 Day

彫刻
掛け軸など

11月8日(水)

10:00-13:00 / 14:00-16:00

カメラを斜めから構えて撮影します

※見学は申し込み不要！

※撮影は各日5-8名程度を予定。枠に限りがございますので、ご希望の方はお早めにお申し込みください。

撮影できる資料・作品

個人／研究室などでご所有の資料・作品で、下記のサイズ内におさまる平面作品、立体作品など。

サイズに収まるかどうか分からない場合は、お気軽にご相談ください！

1点～撮影可能です。最大何点撮影できるかは、混雑度によりますので、こちらもお相談させていただきます。

今回の企画はお試し撮影です。全ページ撮影などは別途ご相談ください。



平面撮影	60x80cm におさまるサイズ
立体撮影	80x80x80cm におさまるサイズ
掛軸撮影	たて 250cm まで

撮影プランと所要時間

撮影お任せプラン

所要時間 **30分**程度

(カット相談&取り扱い注意点等の共有)
※事前のお持ち込みも可能です

撮影立ち会いプラン

所要時間は作品／資料によります

(お申し込み後ご相談)

撮影とデータについて

- ・ 1億画素での撮影が可能なデジタルカメラ GFX100 (FUJIFILM) で撮影を行います。
- ・ 撮影時の背景紙は基本グレーですが、対象資料の色味にあわせてホワイト/黒での対応も可能です。
- ・ 撮影したデータは、後日、慶應義塾の Box を使用してお届けします。
- ・ 撮影したデータは、撮影クレジット (Photo: Keio Museum Commons [KeMCo]) を入れていただければ、KeMCo への許諾や通知なく、用途を問わずご自由にお使いいただけます。KeMCo がデータを無断で使用することはありません。

撮影までの流れ

事前

○ お申し込み ----- Google form より 10月30日(月) までにお申し込みください

平面撮影をご希望のかた

立体撮影をご希望のかた



<https://forms.gle/94H8XBUpRtuxb8bf7>



<https://forms.gle/7KL5BkcDbRvu8BAh9>

見学の場合はお申し込み不要です！お気軽にお立ち寄りください

○ 撮影オープンデイ Slack チャンネルに追加 ----- Slack またはメールにてご連絡いたします

○ 撮影日時・撮影作品/資料の確認、ご相談

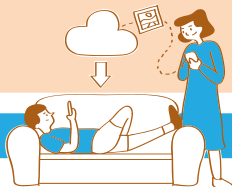
当日

○ お約束の時間に資料とともに KeMCo StudI/O へ ----- 天候やご都合により事前にお持ち込みも可能

○ 撮影カット相談&取り扱い注意点等の共有 ----- 15分~最大30分程度

○ 資料返却 ----- 立ち会いの場合：撮影立ち会い後、お引取
撮影おまかせの場合：後日お引取

○ データを後日、Box からダウンロード



FAQ

Q. なぜ「撮影オープンデイ」を企画したのですか？

KeMCo は、大学で活動するひとびとが、文化財や学術資料を基点として交流する場所となることを目指しています。
撮影オープンデイは、KeMCo のデジタル撮影リソースを広く共有することを通じて、作品や資料をお持ちのみなさんとコミュニケーションが図れるのではないかと考えて企画しました。

Q. どんな資料・作品でも撮影対象になりますか？

個人/研究室等でご所有の資料・作品であれば撮影可能です。サイズ以外に他の基準はいまのところ設けていません。「人に見せたい」「撮影してみたい」と思う資料があれば、ぜひ一度ご相談ください。

Q. 撮影には立ち会いが必要ですか？

必ずしも立ち会いは必要ありません。撮影の画角を決めたり、資料の取り扱いについての留意事項などを共有するために、最大30分程度、ヒアリングの時間をいただきます。
撮影立ち会いプランをご希望の場合、立ち会いただけます。立ち会い時間は資料の特徴や撮影スケジュールによって変わりますので、ご相談のうえ調整となります。

Q. 撮影資料の搬入は誰が行いますか？

資料は、ご自身で搬入・搬出をお願いいたします。限られた台数ですが、駐車スペースもありますので、お車で搬入の場合はご相談ください。基本は撮影当日の持ち込みですが、天候やご都合により事前のご対応も可能です。

Q. 撮影や資料の取り扱いは誰が担当しますか？

撮影は文化財撮影を専門にするカメラマンが担当します。また資料の取り扱いは KeMCo の学芸スタッフがいたします。

Q. KeMCo は撮影データを使用しますか？

KeMCo が撮影データを無断で使用することはありません。当企画の記録や広報の目的で、撮影風景を撮影する場合があります。資料が映り込んでいる写真を使用する場合、事前にご相談いたします。

Q. Slack チャンネルはどのように使われるのですか？

撮影に関するご連絡、進捗状況の共有などに活用する予定です。チャンネル上で許可なく資料の情報や写真を共有することはありませんので、ご安心ください。